

総務文教常任委員会

志免中学校区で 小・中連携

東中校区(平成18年度より)では、授業の改善を中心として取り組まれたが、志免中校区(平成21年度より)では、学力向上、規範意識、中1ギャップの解消の3点を柱とすすめられる。

特に中1ギャップの解消について、安心して中学校生活を送れる取り組みを要請。

中央小、西小の児童が志免中へ行って授業を受けたり、先生の説明を受ける取り組みが行われている。11月25日に志免中において、小・中連携の研究発表が開催される。

機構改革と 人材育成

第5次総合計画に運動した組織を目指し、機構

改革が検討されている。部制の導入や、総合窓口・グループ制など、係長クラスの職員プロジェクトで9回の会議が行われた。部制については、今年度より導入の那珂川町、粕屋町の視察を行っているとのことである。

新制度の導入にあたっては、人材育成、職員の意識改革とも合わせ取り組むよう要請している。

(太字は委員会の要望、要請)



▲志免中学校体育会(5月25日) 全員集合

厚生常任委員会

保育行政

保育園民営化の評価をするため取り入れられた町内6園の第三者評価結果を、町のホームページで公表。

6園とも高い評価となっている。私立に町立も加えた評価は、保育の質を高める効果があり期待したい。

児童虐待への対応

児童虐待防止ネットワーク庁内連絡会(平成19年発足)で毎月会議を持っている。

被虐待児童についての情報交換、発見からサポートに至るまでの対応。虐待防止への啓発、ネットワークの強化を行っている。志免町から虐待で命をなくす子どもが出ないよう強く要請している。

がん検診
22年度女性特有のがん(無料クーポン券)事業は、国の補助が50%となるが継続実施をする。若い人の罹患率が高いことをアピールし、受診率を上げるよう提言した。

福祉巡回バスは法的に有料にはできない
コミュニティバスは原則交通空白地帯に走らせることになっており、バス事業者などの合意は難しい。

志免町高齢者保健福祉計画
推進体制を整え、確実に実施されるよう提言し、23年度までの計画ですので検証していく。

委員会報告(調査・研究)

町の重要な課題

建設常任委員会

上水道事業

別府三同友会団地、王子八幡板付ハイツの低水圧解消を図るため、王子加圧ポンプ室を築造。低水圧箇所の解消に期待している。

下水道特別会計

平成23年4月より公営企業会計としてスタート

させるため、法適用支援業務を発注し、基礎資料の収集整理を始めている。今後は年内に資産評価や固定資産一覧表を作成し、平成23年度新予算案の作成。

条例・規則等の改正や廃止は、12月議会に上程を予定している。

内水対策

内水対策に効果ある整備を行うよう提言しているが、現行の対策では抜本的な対応にならない。行政と協議、検討を行っていく。

防災・防犯

今年度の防災、防犯に関する事業で、全国瞬時警報システム整備事業、防災マップ作成などが考えられている。

町広報で防災対策につ



▲王子八幡共同利用施設前にポンプ室設置

議会運営委員会

議会基本条例

6月議会終了後、議会運営委員会を開催し、素案をつくり上げ全員協議会を開き、スケジュール案も含め説明をする。

予定としては、町行政との意見交換、8月に町民との意見交換会(町内会や各種団体)を開催。それらを踏まえ、8月中旬に議会運営委員会で最終案を策定する。

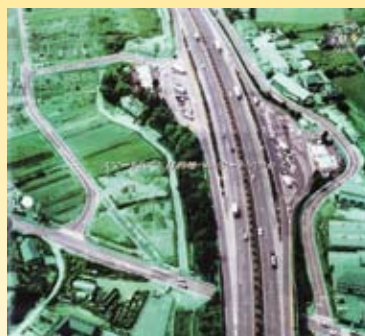
議員定数問題

全員協議会に諮り、9月本議会に上程したいと考えている。

議会運営委員会として

は、特別委員会を設置し、調査研究したほうがよいとの方向を議長に答申した。本議会中に全員協議会が開催され、どのように対応するのか協議される予定。

福岡都市圏広域行政調査特別委員会



▲須恵スマートインターチェンジ

志免・宇美・須恵3町の合同会議については、宇美町が来年の統一選挙までは、設置をしないとのことで、今後は須恵町と議長間での調整協議を要請。また、須恵スマートインターチェンジの工事動向、空港の拡張について、改めて少し掘り下げた形で調査を行うこととしている。

議会広報特別委員会

編集は、数字等間違いのないように、また諸願の賛成、反対の討論について正確に町民に伝わるように編集した。

編集については8日間を要した。